説明資料 (第2稿)での記載箇所		f 章項	目	5.3.1		ページ		p.39	行	4行目
事業名	堤防補強				河川	名	宇	訓		
府県	京都府	市町村	京	都市	<u> </u>			地先	美	豆

現状の課題

現在の堤防は必ずしも防災構造物としての安全性について十分な信頼性を有していない。破堤による被害ポテンシャルは現在においても増大し続けており、破堤すれば、人命が失われ、家屋等が破壊され、ライフラインが途絶する等、タメーシを受けることになる。

河川整備の方針

堤防補強

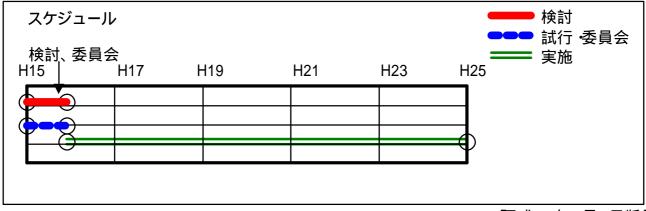
高規格堤防整備区間及び緊急な対策が必要な区間において堤防補強を実施する。併せて対策効果のモニタリングを実施する。 実施の優先度は、破堤したときの背後地への被害影響、堤防危険度を考慮して、詳細調査を行い、必要な箇所について緊急に堤防補強を実施する。

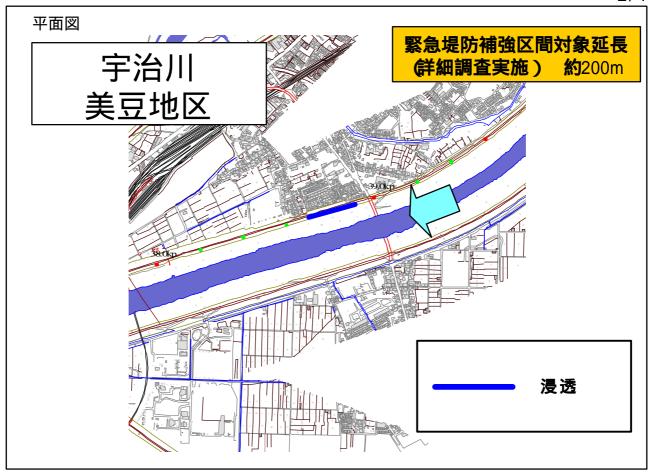


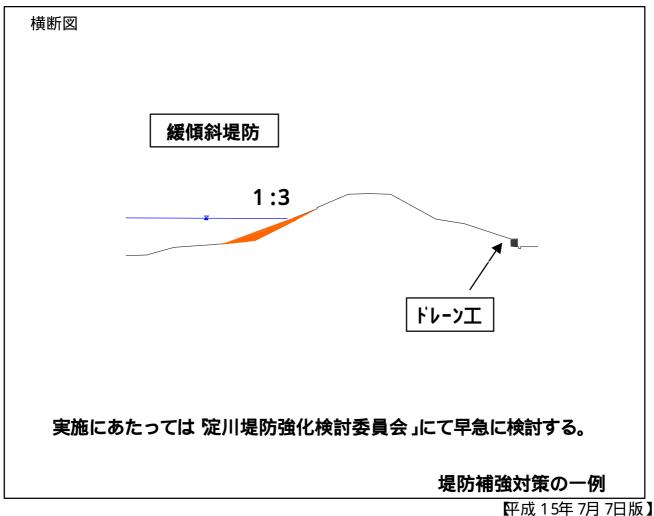
具体的な整備内容 ·緊急堤防補強区間対象延長

(詳細調査実施)約200m

·事業の数量 ·諸元等 浸透対策 L=200m



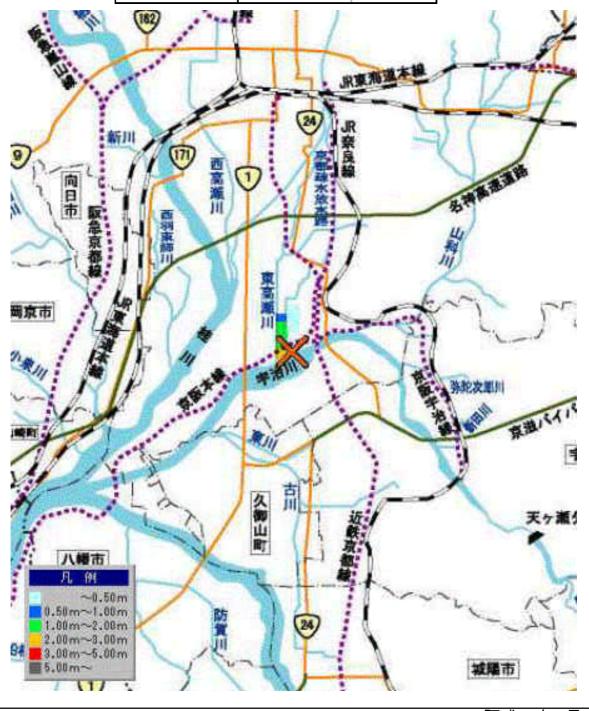




整備効果

想定氾濫被害 (「5313」型2.0倍降雨時)

被害額	316	(億円)
浸水面積	59	(ha)
被災人口	2,610	(人)
浸水家屋	1,075	(戸)



提案理由 (代替案含む)

現況



現地





平成 15年 7月 7日版】

説明資料 (第2稿)での記載箇所		新 章項	目	5.3.1		ページ		p.39	行	4行目
事業名	堤防補強	ī補強			河川	名 宇治川				
府 県	京都府	市町村	京	都市	<u> </u>			地先	桃	:Щ

現状の課題

現在の堤防は必ずしも防災構造物としての安全性について十分な信頼性を有していない。破堤による被害ポテンシャルは現在においても増大し続けており、破堤すれば、人命が失われ、家屋等が破壊され、ライフラインが途絶する等、タメーシを受けることになる。

河川整備の方針

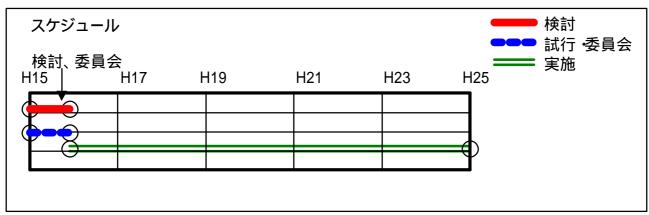
堤防補強

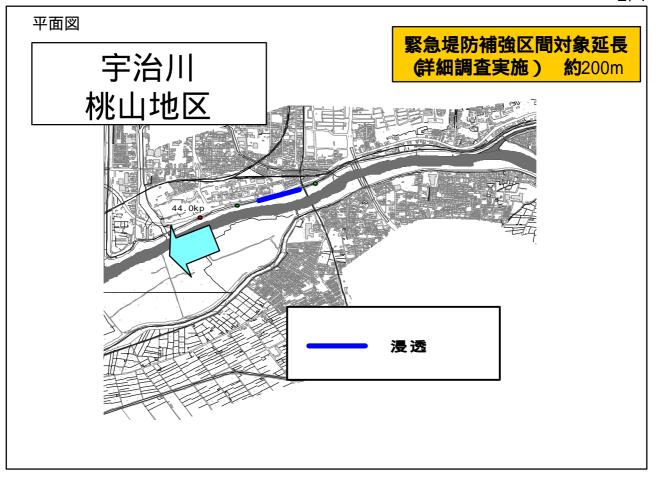
高規格堤防整備区間及び緊急な対策が必要な区間において堤防補強を実施する。併せて対策効果のモニタリングを実施する。 実施の優先度は、破堤したときの背後地への被害影響、堤防危険度を考慮して、詳細調査を行い、必要な箇所について緊急に堤防補強を実施する。

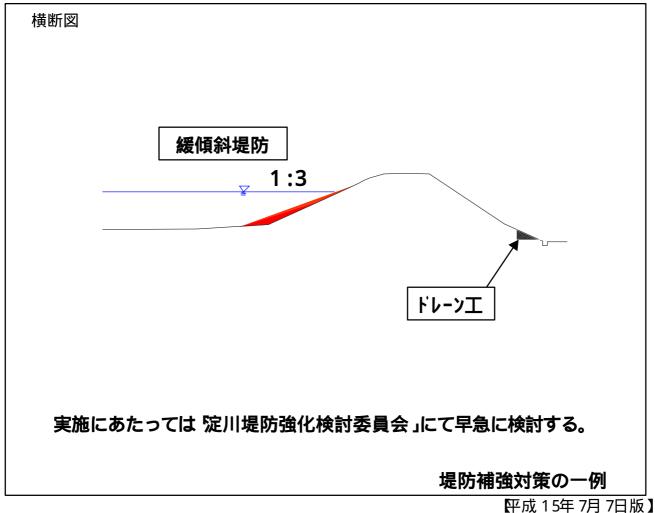


具体的な整備内容 ・緊急堤防補強区間対象延長 (詳細調査実施)約200m

·事業の数量 ·諸元等 浸透対策 L=200m



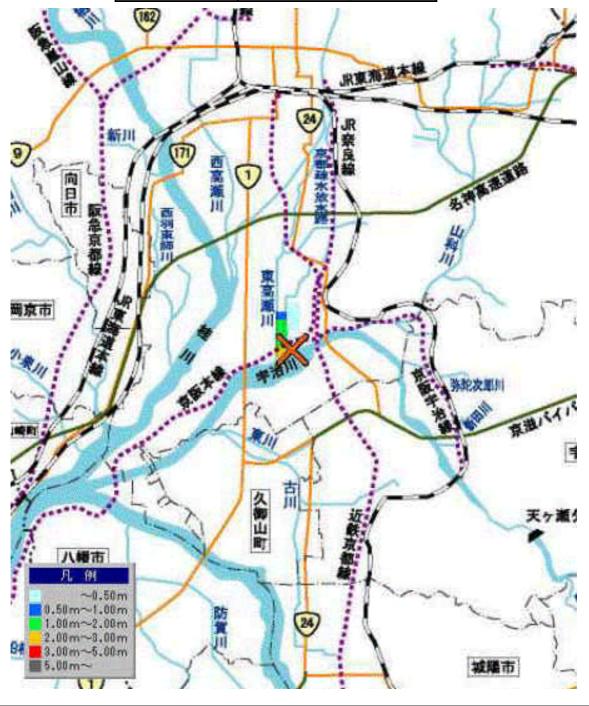




整備効果

想定氾濫被害 (「5313」型2.0倍降雨時)

被害額	316	(億円)
浸水面積	59	(ha)
被災人口	2,610	(人)
浸水家屋	1,075	(戸)



提案理由 (代替案含む)

現況



現地



平成 15年 7月 7日版】

説明資料 (第2稿)での記載箇所		f 章項	目	5.3.1		ページ		p.39	行	4行目
事業名	堤防補強				河川	名	宇	≅治川		
府県	京都府	市町村	京	都市	<u> </u>			地先	観	月橋

現状の課題

現在の堤防は必ずしも防災構造物としての安全性について十分な信頼性を有していない。破堤による被害ポテンシャルは現在においても増大し続けており、破堤すれば、人命が失われ、家屋等が破壊され、ライフラインが途絶する等、タメーシを受けることになる。

河川整備の方針

堤防補強

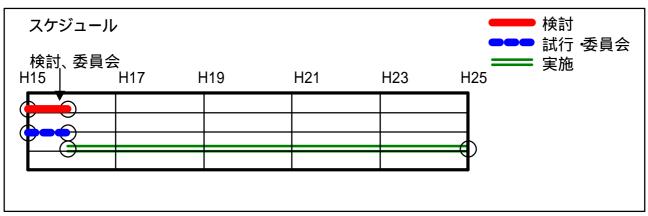
高規格堤防整備区間及び緊急な対策が必要な区間において堤防補強を実施する。併せて対策効果のモニタリングを実施する。 実施の優先度は、破堤したときの背後地への被害影響、堤防危険度を考慮して、詳細調査を行い、必要な箇所について緊急に堤防補強を実施する。

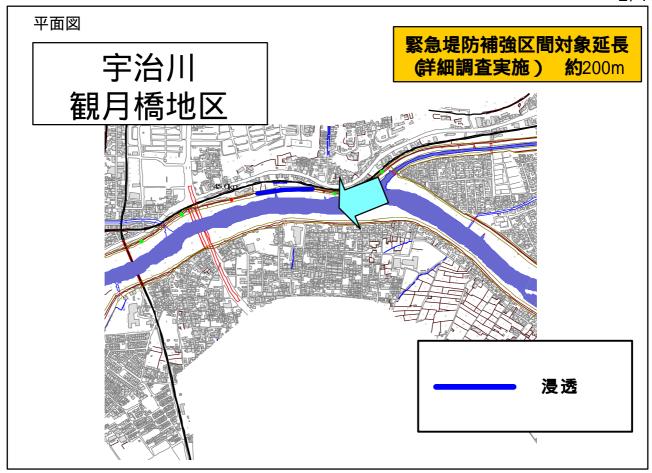


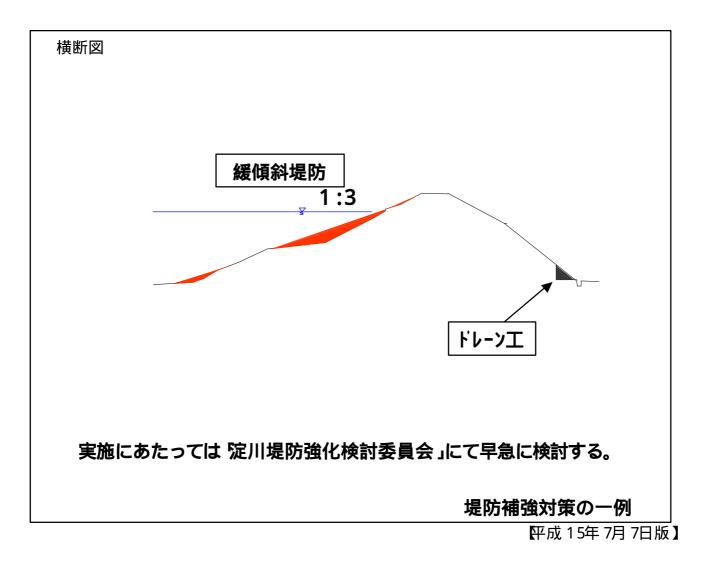
具体的な整備内容 ·緊急堤防補強区間対象延長

(詳細調査実施)約200m

事業の数量 諸元等 浸透対策 L=200m



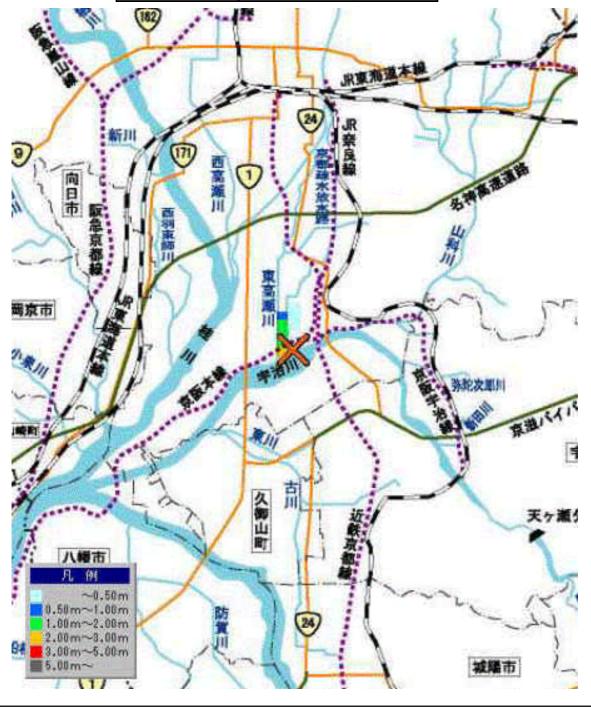




整備効果

想定氾濫被害 (「5313」型2.0倍降雨時)

被害額	316	(億円)
浸水面積	59	(ha)
被災人口	2,610	(人)
浸水家屋	1,075	(戸)



提案理由 (代替案含む)

現況



現地





平成15年7月7日版】